

なかよし

児童中部小学校

いちょう学級だより

R4. 6. 22

No. 8

自分らしく学び、自分らしく伸びる

今年度最初のマイプラン学習が先週終わりました。自分で決めて、自分で動いて、自分で学びをつくる学習。その時期、その日の調子によって、たくさん進められた人もいれば、足踏みをしている人も。その時の雰囲気から学習を決めたり、友達や先生と一緒に取り組んだり、素の姿で学ぶ子供たちの姿がありました。



Aさんは、「店員の名札づくり」コーナーへやってきました。先に取り組んでいる友達の姿をじっと見た後に、自分もやってみようと思ったのでしょう。名札カードに名前を書き、首から下げるためのひもをカードの穴に通し始めました。友達のやり方をよく見ていたようで、片方の穴にひもを通し、手際よくもう片方の穴にもひもを通し始めました。しばらく一人で静かに取り組んでいると思ったら、突然ドアの外へ走り始めました。そして、走りついた先を見ると、いつも一緒に教室で過ごしているT先生がいました。ひもを結んでほしかったのか、お願いして結んでもらった様子でした。一番近くでカメラをもっていた私に頼むのではなく、わざわざ走って行ってT先生にお願いしたAさん。安心してお願いできる人に自分から働きかけ、自分の力を伸ばしています。

Bさんは、にぎやかなプレイルームから一人で静かな



な相談室に場所を移しました。そして席を選んで、座りました。座ってすぐに持っていたタブレットを開き、じっくりと見ていました。すると、急にタブレットを閉じ、体の向きを机の方にぱっと向けたと思うと、鉛筆を持ち、プリントに何か書き込み始めました。静かな教室に鉛筆の音だけが響いていました。しばらく書くと、またタブレットを見て、また書き始めるということを何度か繰り返しました。誰かに言われて動くのではなく、自分で学びやすい場所を選び、自分のタイミングで始め、自分のペースで進めていました。安心して学べる場所を選んで、自分の力を伸ばしているBさんです。

にぎやかなところ、静かなところ、友達がいるところ、安心できる先生のそば、一人で、友達と、先生と…。マイプラン学習を通して、自分らしく学ぶとはどういうことか、自分が力を伸ばすにはどんな場を選んだらよいのかを知ることができるのではないかと思います。主体的に学ぶ力をさらに伸ばし、自分らしく力を発揮して活躍する将来の子供の姿を思い描いて、これからも支援・指導にあたっていきたいと思います。

